

第150回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会開催案内と一般演題募集要項

上記につきご案内申し上げます。

一般演題は下記要項にしたがって応募して下さい。

プログラムの最終版は個別にはお送りいたしません。

9月初旬に学会HPに掲載いたしますので、必ず事前にご確認ください。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2020年9月26日（土）13:30～18:00

場所：ウェスタ川越・多目的ホール（駐車場有）

（埼玉県川越市新宿町1-17-17; TEL 049-249-3777 ; JR川越線・東武東上線川越駅西口から徒歩6分；西武新宿線本川越駅から徒歩15分）

参加費：1,000円（会員、非会員問わず）

支部例会長：山本 晃士（埼玉医科大学総合医療センター輸血細胞医療部）

テーマ：『命を救う先進的な輸血・細胞治療』

プログラム

一般演題

パネルディスカッション「緊急大量輸血への対応」

教育講演1「CAR-T細胞療法」（仮題）

奥山 美樹 先生（都立駒込病院）

教育講演2「救命救急領域での輸血療法」（仮題）

斎藤 伸行 先生（日本医大千葉北総病院）

特別講演 「止血ナノ粒子による出血性ショック患者の救命治療」（仮題）

木下 学 先生（防衛医大）

*一般演題の募集要項

- 発表時間とテーマ：口演7分、質疑3分、テーマは自由。
- 応募方法：抄録（MS Word で600字程度）に、発表者名、施設名、部署名、連絡先（e-mail、TEL）を記載の上、8月3日（月）17時までに下記送付先へeメールにて送付してください。
- 送付先： 第150回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会 事務局
埼玉医科大学総合医療センター輸血部 今井宛
e-mail: atsuimai@saitama-med.ac.jp
- 一般演題の優秀演題については、表彰を予定しています。